

ふれあい

vol. 41

平成 29 年 6 月



今年度の新入職員です どうぞよろしくお願いたします

- 患者さま満足度調査報告
- 健康コラム ウォーキング その3
- 居宅事業部新事務所移転のお知らせ
- 定番おかずをひと工夫 クエン酸

 林病院

〒915-8511 福井県越前市府中一丁目5番7号
電話. 0778-22-0336 FAX. 0778-23-4014
e-mail. info@hayashi-hospital.or.jp
URL. <http://hayashi-hospital.or.jp/>

理念

わたしたちはあなたとともに
納得し安心してうけられる
質の高い医療をめざします

基本方針

患者さんの権利と尊厳を大切にした医療を行います
地域の中核病院として急性期医療を行います
地域の医療機関と連携し切れぬ医療を行います
在宅復帰のための回復期医療や在宅支援サービスを行います
健康長寿をめざした予防医療を行います

患者さま満足度調査報告

平成28年12月12日から平成29年1月14日の期間において、患者さま満足度調査アンケートを実施しました。外来100部、病棟120部、健診100部配布し、アンケート回収率は外来患者さま86%・入院患者さま67%、健診受診者さま99%でした。以下調査結果を報告させていただきます。

問 院内設備・病室環境・接遇・診療について

答

院内設備面

1. 整理整頓や清掃状態
2. 医療機器等の設備
3. トイレ、洗面、給湯等の設備
4. 売店、自動販売機

病室環境面

1. 病室の居心地(清潔さ・広さ)
2. ベッド、寝具、ベッド周りの設備
3. 冷暖房や照明
4. 食事時間や起床・消灯時間

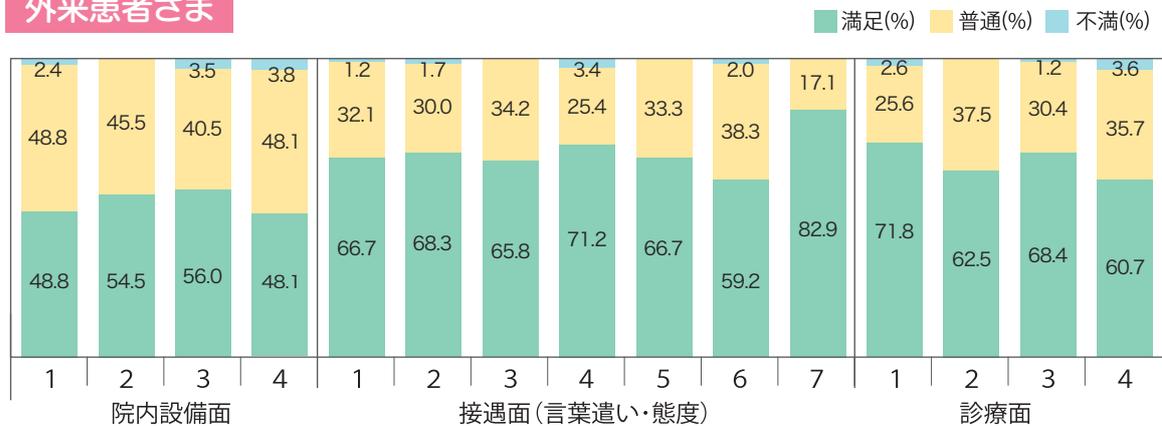
接遇面(言葉遣い・態度)

1. 事務職員
2. 看護師
3. 看護補助者
4. 医師
5. 検査技師
6. 放射線技師
7. リハビリ職員

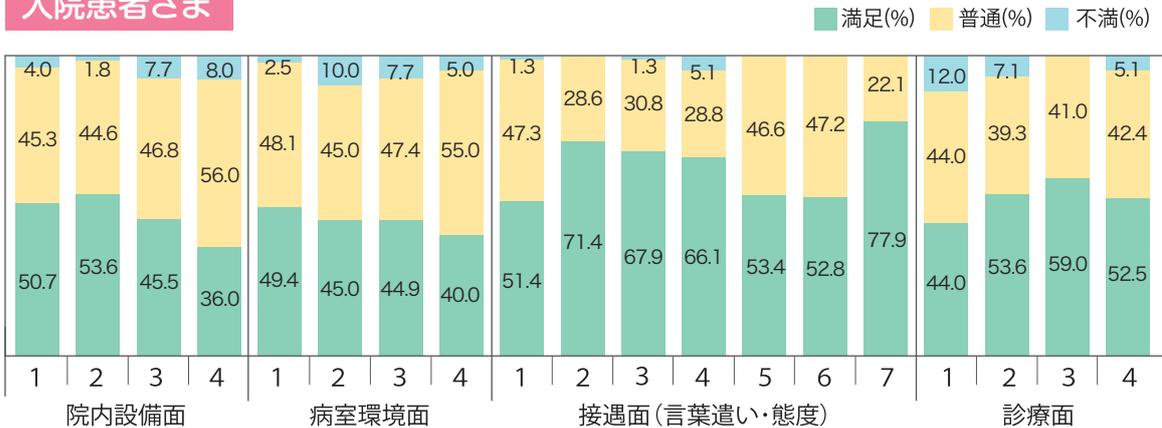
診療面

1. 看護師の採血や介助の手際よさ
2. 医師への質問や相談のしやすさ
3. 医師の病状や検査結果の説明
4. 医師の病状に対する処置の適切さ

外来患者さま



入院患者さま



健診利用者さま





問

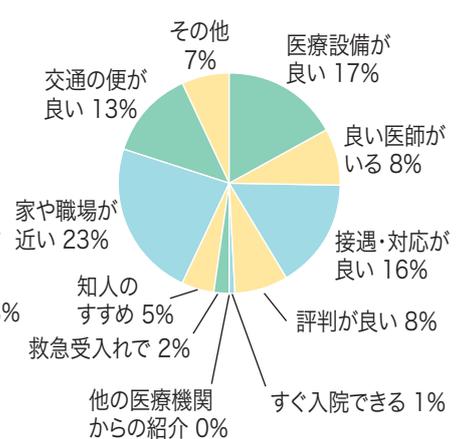
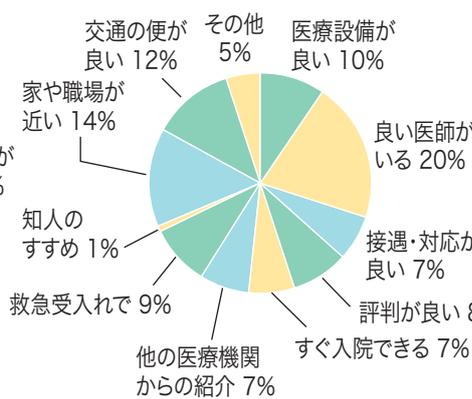
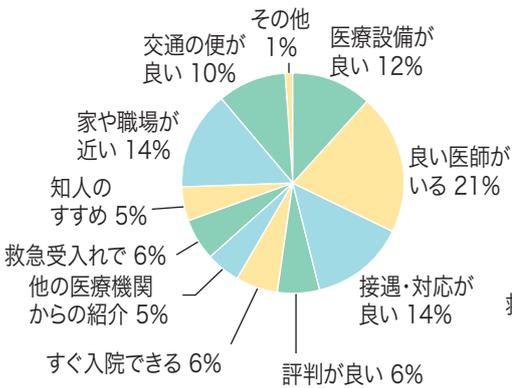
当院を選択した理由をお聞かせください(複数回答)

答

外来患者さま

入院患者さま

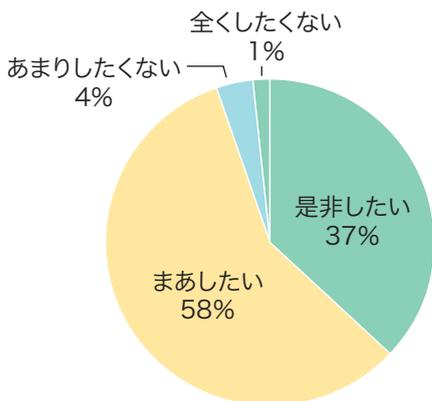
健診利用者さま



問

知人等に当院を紹介や推薦したいと思われませんか

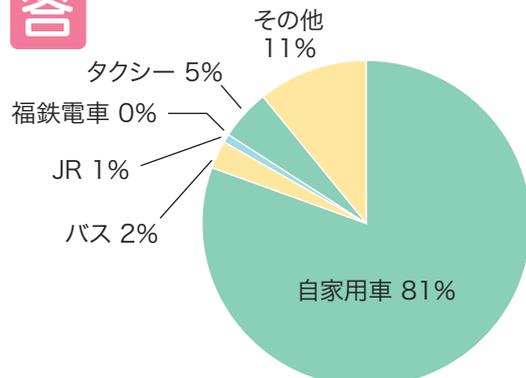
答



問

どのような交通手段で当院に来られましたか

答



アンケートにご協力いただきありがとうございました

平成28年度も「患者さま満足度調査」を行いました。今年度は前年度に比べ多くの項目において不満の割合が増える結果となりました。一方で外来において当院の選択理由に接遇・対応が良いからを選んだ割合が増加しており、今後も良い接遇・対応を心掛けていきたいと思っております。その他たくさんのご意見を頂いております。この結果を真摯に受け止め、林病院職員一丸となって更なる接遇意識向上に努力していきたいと思っております。今後とも患者さま満足度調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

ウォーキング その3



ウォーキングで保険料が還付される医療保険が発売されるとの新聞記事を目にしました。発想は確かに面白く興味がそそられます。その記事『毎日8000歩で還付金』によると、単なる万歩計で自己記録するのではなく、腕に巻くウェアラブル端末（保険会社が無償で貸与）と、NTTドコモが開発したスマホ向けのアプリを接続し、記録は保険会社が行うらしい。2年間、1日あたりの歩数が8000歩を超えると、3年目に年額1200円から3600円程度の還付金を受け取れると言うものです。入院給付金が日額1万円の医療保険に30歳男性が加入した場合の保険料は、月額3000円程度が標準らしいので、最大で1ヶ月分の保険料が戻ることになるわけです。

日常生活における歩数が多い人ほど健康志向が高い傾向が認められており、生活習慣の改善により保険料が安くなれば加入者の裾野も広がると考えられているようです。従来、保険会社が契約者の日常活動を把握することは難しかったようですが、情報機器や通信回線を組み合わせれば、歩数や睡眠時間などを正確につかめるようになってきました。入院中は生体モニター等を装着され、無線情報システムを介して、ナースステーションで心電図や酸素飽和度などを集中管理されることがあります。これによって病棟内や病院内を自由に動き回りながら、身体の状態はナースステーションで常時観察・管理されているわけです。最近の万歩計は進化していて、歩数のみならず、運動の強度も測定記録してくれます。身体活動計と言われるもので、この情報

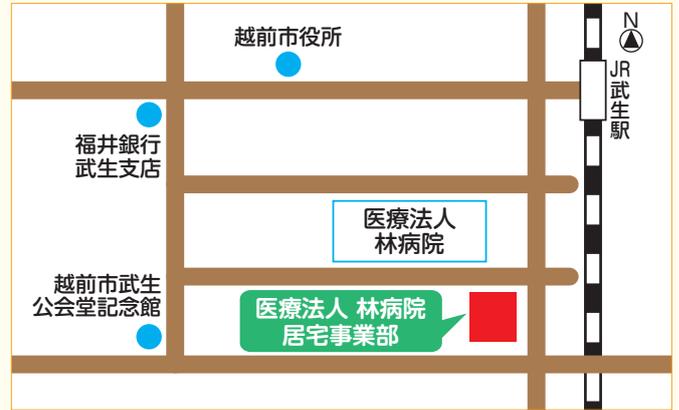
を保険会社で一括管理するというわけです。何を考えているかまでは簡単に分からないでしょうが、今何をしているのかは大概分かるようになるのでしょうか。『スマホのデータを活用してのなりすましを防ぐ対策も施す』とのことですが不安も募ります。運動データを保険料に還元するなら、本人確認は不可欠です。運動量の多い偽装データで、運動を余りしなくなった人の保険料を安くするわけにはいかないのは当然です。しかし『スマホのデータを活用する』とはどのようなことなのか、とても気になります。一体スマホにはどれだけのデータがあるのか？ 幸か不幸か筆者は今なおガラ携の愛用者ですが、もし、この新しい保険に加入するとするとスマホに乗り換えなくてはなりません。

将来、多くのデータが集まれば病気発生率などのリスク分析が正確になり、保険会社としては契約者ごとの保険料をきめ細かく設定出来るようになるでしょう。しかし、考えてみれば、健康な人の保険料はより安く、運動することが難しい人の保険料が益々高額になるようにも考えられます。平素からウォーキングを取り入れて健康を維持し、より安い保険料で済むようにしたいものです。



居宅事業部新事務所移転のお知らせ

このたび居宅事業部は、平成29年3月21日に新事務所に移転いたしました。新事務所は病院南側に立地し、越前市蔵の辻に近く「蔵」をイメージした外観になっています。2階建てで1階は院内託児所・ちびっこ保育室、2階は居宅事業部の事務所になります。



新事務所移転地図

また居宅事業部は、今年9月に訪問看護業務を開始して20年目の節目を迎えます。平成9年9月に訪問看護師4名で訪問看護事業を開始し、現在は訪問看護師12名をはじめ、スタッフ総勢28名で訪問させていただいています。今まで継続出来たのも利用者の方々をはじめ、主治医の先生や保健、医療、福祉に携わる方々のご支援の賜物と感謝しております。



来る2025年には高齢化率が30%を超え、超高齢社会を迎えるといわれており、今後益々在宅サービスの需要が高まっていくことが予想されます。当事業所もスタッフ一人ひとりが初心を忘れず、地域に根ざして利用者や介護者の皆様が「24時間安心して在宅療養を送っていただける」ように支援させて頂く所存です。今後ともよろしく願いいたします。





～クエン酸～

クエン酸とは、梅干しやレモン、お酢などの「酸っぱい」ものに含まれている有機酸の一種で、摂取した食べ物を体内でエネルギーに変えるために欠かせない成分です。

食品によって異なりますが、食品からのクエン酸の摂取目安量は柑橘類ならば1個、いちごのような小粒の物なら5～6粒、梅干しなら2～3個（ただし、塩分の調整が必要な方は注意が必要です）を目安に食べるとよいでしょう。また、クエン酸は加熱しても壊れないため、料理にクエン酸の含まれた食材を利用することで無理なく摂取することができます。

クエン酸の働きとしては…

- ① 食欲増進
- ② 疲労回復
- ③ 痛風予防
- ④ 尿路結石の予防
- ⑤ ビタミンB群の吸収促進
- ⑥ ミネラルの吸収促進



などがあり、私たちの健康管理には欠かせない成分です。

クエン酸を効率よく摂るためには…

- 数回に分けて摂る
（一度にたっぷり摂っても、時間がたつと体外に排出されてしまいます）
- ビタミンB群と一緒に摂る
（ビタミンB群と一緒に摂ることで、より効率のよいエネルギーが産生できます）

いつもの料理を一工夫

豚肉とトマトの甘酢あんかけ



作り方

- 1) 豚肉、トマトは食べやすい大きさに切る。
- 2) 卵に塩を少々入れ、溶いておく。
- 3) フライパンにサラダ油を入れ熱し、卵を入れ、ふんわりと混ぜ取り出す。
- 4) フライパンに豚肉を入れ、塩、こしょうをし、豚肉の色が変わったら、トマトを加え、さっと炒める。
- 5) 酢、砂糖、しょうゆで味付けし、卵を加え、とろみをつけ出来上がり。

材料 2人分

豚肉	100g
トマト	1個
卵	2個
サラダ油	大さじ1
酢	大さじ2
砂糖	大さじ1
しょうゆ	大さじ1
塩・こしょう	少々
片栗粉	適宜

診療案内

診療受付時間

月曜～土曜
午前8:00～午前12:00

診療時間

月・水・金曜
午前9:00～午前12:00
火・木・土曜
午前9:00～午前12:00
午後2:00～午後5:00

休診日

日曜・祝日、月・水・金曜日午後
夏期休暇・年末年始

救急患者様は常時受け入れます

整形外科

大塚 和史
野尻 正憲
佐藤 充彦
武井 大輔
高橋 寛
新井 隆三
森田 侑吾
岡島 章憲
富澤 琢也

脳神経外科

佐久間 敬宏
菊田 健一郎
常俊 顕三
木戸口 正宗

外科

宮永 克也
千葉 幸夫
山本 信一郎
多保 孝典
木村 哲也
佐々木 正人
成瀬 貴之
前田 浩幸
村上 真
林 秀樹

形成外科

山中 浩気

放射線科

村岡 紀昭
清水 幸生
都司 和伸
杉山 幸子

内科

酒井 克哉
森島 繁
荒井 肇
天谷 直貴
福岡 良友
岡 知美
山崎 寛章
松井 宏行
松本 忠彦

内科(リウマチ膠原病)

津谷 寛
森田 美穂子

呼吸器科

長内 和弘

内科(糖尿病)

西教 美千子

循環器科

酒井 克哉
森島 繁

内科(腎臓)

高橋 直生

内科(人工透析)

森島 繁
松田 哲久

神経内科

人見 健文
眞木 崇州

消化器科

宮永 克也
荒井 肇
多保 孝典
大谷 昌弘
青木 創吾
土山 智邦

臨床検査

荒井 肇

眼科

赤木 好男
青木 朋恵
高村 佳弘
田中 波
有村 尚悟

泌尿器科

秋野 裕信

麻酔科

石本 雅幸
千葉 幸夫

健診・人間ドック

林 秀樹

回復期リハビリ

テーション病棟
野尻 正憲